

【I】次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

人類の最初の段階は猿人と呼ばれ、その代表とされるのが（ 1 ）である。猿人の化石は（ 2 ）でしか発見されていないことから、人類はそこを起源として世界各地に広がっていったと考えられている。猿人ののち、人類は（ア）原人、旧人、新人と進化していき、現代人につながってくるが、新人が誕生したのはおよそ（ 4 ）とされている。地球の環境は、（イ）約1万年前を境に大きく変わるが、人類はその変化の時代以降、（ウ）盛んに磨製石器を使うようになった。

問1. 空欄（ 1 ）に当てはまる語句として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄1にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）ピテカントロプス （B）アウストラロピテクス
（C）ホモ＝エレクトゥス （D）ホモ＝ネアンデルターレンシス
（E）その他

問2. 空欄（ 2 ）に当てはまる地域として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄2にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）アジア大陸南部 （B）ヨーロッパ （C）南米大陸 （D）アフリカ大陸
（E）その他

問3. 下線部（ア）に関する説明として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄3にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）新人が出現した時代には、まだ原人も生存していた。
（B）現代人は新人とは別の系統の人類である。
（C）原人が現れたのは猿人が滅び去って数万年してからである。
（D）猿人に属するサヘラントロプス＝チャデンシスはおおよそ 100 万年前の人類である。
（E）その他

問4. 空欄（ 4 ）に当てはまる時期として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄4にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）70～50 万年前 （B）40～35 万年前 （C）30～25 万年前
（D）15～10 万年前 （E）その他

問5. 下線部（イ）に関する説明として適切でないものはどれか。選択肢（A）～（D）より選び、解答欄5にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）変化の前の時代を更新世と呼ぶ。
- （B）更新世は氷河時代とも呼ばれる。
- （C）変化後の時代を完新世と呼ぶ。
- （D）更新世には間氷期がなかった。
- （E）その他

問6. 下線部（ウ）に関連して、石器の説明として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄6にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）人類が石器を使うようになったのは旧人段階からである。
- （B）磨製石器の出現後も打製石器は使われていた。
- （C）日本では石器の材料となる黒曜石が約千箇所で産出する。
- （D）磨製石器が主に使われ始めたのは弥生時代である。
- （E）その他

【Ⅱ】次の史料を読み、以下の設問に答えなさい。

此比都ニハヤル物。夜討、強盜、（ア）謀綸旨。召人、早馬、虚騒動。生頸、（イ）還俗、自由出家。俄大名、迷者。安堵、恩賞、虚軍。本領ハナルヽ訴訟人。文書入タル細葛。追従、讒人、禅律僧。下克上スル成出者。器用ノ堪否沙汰モナク。モルヽ人ナキ（ 11 ）。

問7. この史料の説明として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄7にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）元寇の際、元軍襲来の報で混乱した都の状況を博多出身の僧が記したものとされている。
- （B）足利尊氏と弟直義との騒乱である観応の擾乱下での社会の混乱を記録したものとされている。
- （C）建武の新政下での社会の混乱ぶりを風刺して鴨川の河原に掲げられたものとされている。
- （D）応仁の乱で荒れ果てた京都の様子を風刺的に描いた落書とされている。
- （E）その他

問 8. 下線部 (ア) の謀^{はかり}綸旨の「綸旨」についての説明として、適切なものを選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 8 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

- (A) 朝廷としての意向を正式に伝える天皇発出の文書
- (B) 上皇や皇太子の意思を天皇の命令として伝える文書
- (C) 大名が領内に自分の意思を速やかに伝えるための文書
- (D) 天皇の意思を側近の蔵人が伝える簡便な形式の文書
- (E) その他

問 9. 下線部 (イ) の「還俗」・「自由出家」に関する作者の評価として、最も適切なものを選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 9 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

- (A) 古い秩序が崩壊して許可を得ずに自由に僧侶になれるようになった社会を好ましく評価している。
- (B) 当時は僧侶が多すぎたので、還俗することを好ましく描いている。
- (C) 当時の「自由」は勝手気ままの意味で、許可を得ずに僧になる風潮を揶揄している。
- (D) 僧侶の還俗は非難しているが、自由な出家ができるようになったことは評価している。
- (E) その他

問 10. この史料から読み取れる当時の状況として、適切でないものはどれか。選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 10 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

- (A) 恩賞欲しさにありもしない戦で手柄を立てたと主張する者がいた。
- (B) 手先の器用な人が職人として高い地位を与えられた。
- (C) 安心して暮らせないような治安の悪さがあった。
- (D) 証拠書類を携えて訴訟のために上京してくる地方の者もいた。
- (E) その他

問 11. 空欄 (11) に当てはまる語句として適切なものを、選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 11 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

- (A) 決断所 (B) 裁判所 (C) 決済所 (D) 問注所 (E) その他

【Ⅲ】次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

関ヶ原の戦いで勝利を得た徳川家康は、（ 12 ）に征夷大將軍となり江戸幕府を開いた。家康は（ア）全国を統一した統一者であることを示すさまざまな行動をとった。とはいえ、まだ戦国時代以来の混乱した風潮や（イ）対立する勢力が残っており、それを解決しなければ安定した政権は築けなかった。そこで家康は（ウ）無理な口実を設けてその勢力を減ぼすとともに、（エ）各大名の戦力をそぐ策をとった。また（オ）武家諸法度を定めて大名の統制をはかった。なお、家康は（カ）存命中に將軍の地位を息子に譲っている。

問 12. 空欄（ 12 ）に当てはまる年号を選択肢（A）～（D）より選びなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

（A）1600 年 （B）1603 年 （C）1605 年 （D）1608 年 （E）その他

問 13. 下線部（ア）の行動に当てはまらないものはどれか。選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 13 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）関ヶ原で敵方についた大名を処分せず寛大な措置をとった。
- （B）国単位に国絵図と郷帳を作成させ、幕府に提出させた。
- （C）アジア諸国に国の代表として修好を求める外交文書を送った。
- （D）佐渡をはじめとする全国の主要な鉱山を直轄にした。
- （E）その他

問 14. 下線部（イ）の勢力の中心的存在となった人物名として、適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 14 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

（A）豊臣秀忠 （B）豊臣秀長 （C）豊臣秀次 （D）豊臣秀頼 （E）その他

問 15. 下線部（ウ）の口実に使われたものとして、適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 15 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）知恩院の落書き （B）広隆寺の棟札 （C）方広寺の鐘銘
- （D）南禅寺の扁額 （E）その他

問 16. 下線部（エ）について、家康の存命中に幕府がとった政策として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 16 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- (A) 全ての大名に対して参勤交代を制度化し、経済力を弱めた。
- (B) 大名領内にある本城以外の城を破却するよう命じた。
- (C) 全国の大名領内の刀や鉄砲など幕府に提出させた。
- (D) 大名の家臣をすべて将軍の家臣として位置づけた。
- (E) その他

問 17. 下線部(オ)に関連して、江戸時代の武家諸法度についての適切な説明を選択肢(A)～(D)より選び、解答欄 17 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E)の「その他」を選びなさい。

- (A) 武家諸法度は全文 51 カ条からなる法令である。
- (B) 最初の武家諸法度は家康の名で 1615 年に発布された。
- (C) 武家諸法度は将軍の代替わりに繰り返し発布されて、内容も一部改訂された。
- (D) 武家諸法度は旧来の武家の式目や分国法とは無関係な全く新しいものであった。
- (E) その他

問 18. 下線部(カ)に関連する説明として適切なものを選択肢(A)～(D)より選び、解答欄 18 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E)の「その他」を選びなさい。

- (A) 家康は将軍職を秀次に譲り、病気療養のため江戸城内の奥の院に隠居した。
- (B) 家康は駿府城に移ったが、大御所として政治の実権は握り続けた。
- (C) 家康は息子の秀忠と不和に陥り、江戸城北の丸に隠居した。
- (D) 家康は江戸城の北の丸で政治の実権を握り続けた。
- (E) その他

【IV】明治維新时期に関する以下の設問に答えなさい。

問 19. 版籍奉還についての説明として適切でないものはどれか。選択肢(A)～(D)より選び、解答欄 19 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E)の「その他」を選びなさい。

- (A) 大久保利通・木戸孝允らが建議した。
- (B) まずは、薩摩・長州・土佐・肥前の 4 藩主が出願し、多くの藩がこれになった。
- (C) 「版」とは各藩の領民、「籍」とは領地のことを指す。
- (D) 版籍奉還後、旧藩領には知藩事がおかれたが、廃藩置県により廃止された。
- (E) その他

問 20. 明治新政府が、政府経営の官営模範工場を各地に設立するなどして進めた近代産業の育成政策を何というか。適切なものを選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 20 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

(A) 地租改正 (B) 王政復古 (C) 文明開化 (D) 殖産興業 (E) その他

問 21. 四民平等に関する説明として、適切でないものはどれか。選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 21 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

- (A) 藩主は公家と共に「華族」とされ、藩士や旧幕臣は「士族」とされた。
(B) 「農工商」に属する百姓・町人は「平民」とされたが、苗字は許可されず、華族・士族との結婚や、移住・職業選択の自由も認められなかった。
(C) 1871 年の解放令により、旧来のえた・非人などの称は廃止されたものの、その後も経済的・社会的差別はなくならなかった。
(D) 1872 年には、新たな区分にもとづく最初の近代的戸籍である壬申戸籍がつくられた。
(E) その他

問 22. フランスに留学した土佐出身の思想家で、『民約訳解』により、ルソーの『社会契約論』を紹介し、東洋のルソーといわれた人物は誰か。適切な人名を選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 22 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

(A) 中江兆民 (B) 福沢諭吉 (C) 中村正直 (D) 津田梅子 (E) その他

問 23. 1873 年に組織され、森有礼・西周・津田真道などが参加し、雑誌の刊行や演説会を開くなどして啓蒙思想の普及活動を行った団体の名称として適切なものを選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 23 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

(A) 白馬会 (B) 猶存社 (C) 耶蘇会 (D) 明六社 (E) その他

問 24. 1868 年の神仏分離令をきっかけとして広まった、仏教を排斥する行動・風潮を何というか。適切なものを選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 24 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

(A) 祭政一致 (B) 大教宣布 (C) 廃仏毀釈 (D) 国民教化 (E) その他

【V】次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

(ア) 1931 年 9 月の関東軍による南満洲鉄道の爆破事件をきっかけとして、満洲事変が始まった。翌年、国際連盟は、事実調査のため、現地と日中両国に調査団を派遣し、(イ) この調査団は、調査結果を報告書にまとめて提出した。

一方、深刻な(ウ) 恐慌が続いていた日本国内では、1931 年 12 月に発足した犬養毅内閣の大蔵大臣(エ) 高橋是清が、ただちに金輸出(29)を断行した。日本は輸出を飛躍的にのばすとともに、赤字国債の発行によって産業界も活気づき、(オ) 新興財閥が台頭した。

問 25. 下線部(ア)について、この事件の中心となった関東軍参謀で、「世界最終戦論」にもとづき、全満洲の植民地化を構想していた人物を、選択肢(A)～(D)より選び、解答欄 25 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E)の「その他」を選びなさい。

(A) 石原莞爾 (B) 武藤信義 (C) 山田乙三 (D) 小磯国昭 (E) その他

問 26. 下線部(イ)に関して、報告書の提出後、これに関連して起こった出来事を述べたものはどれか。適切なものを選択肢(A)～(D)より選び、解答欄 26 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E)の「その他」を選びなさい。

- (A) 中国が、イギリス・フランス・ロシア・アメリカと天津条約を締結した。
 (B) 上海で日本人僧侶が殺害され、第一次上海事変が勃発した。
 (C) 日本は、山東省の旧ドイツ権益を継承したが、ワシントン会議で中国への返還が決まった。
 (D) 国際連盟の臨時総会で対日勧告案が採択され、日本は国際連盟を脱退した。
 (E) その他

問 27. 下線部(ウ)に関して、昭和恐慌の中での対策として 1931 年に制定された、指定産業でのカルテルを助成する法令として適切なものを選択肢(A)～(D)より選び、解答欄 27 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E)の「その他」を選びなさい。

- (A) 独占禁止法 (B) 価格等統制令 (C) 重要産業統制法
 (D) 過度経済力集中排除法 (E) その他

問 28. 下線部(エ)の人物が、1927 年に発足した田中義一内閣の大蔵大臣として鎮静化につとめた恐慌はどれか。適切なものを選択肢(A)～(D)より選び、解答欄 28 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E)の「その他」を選びなさい。

- (A) 金融恐慌 (B) 戦後恐慌 (C) 農業恐慌 (D) 震災恐慌 (E) その他

問 29. 空欄（ 29 ）に当てはまる語句として、適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 29 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

（A）禁止 （B）解禁 （C）再禁止 （D）再解禁 （E）その他

問 30. 下線部（オ）に関して、鮎川義介によって結成され、重化学工業分野で満洲にも進出したコンツェルンの名称として、適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 30 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

（A）三井 （B）住友 （C）日産 （D）日窒 （E）その他